


















## SDGs達成に向けた取組チェックリスト

### 【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。  
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
1	【差別的禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・インクルーシブ（包摂性）を変革、推進していく人材育成、研修、認証などを業務としている ・雇用条件で、差別しない体制が構築されている ・経営トップだけでなく、全社員に浸透している					○			○		○							○	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している ・ハラスメントオンライン研修を提供している ・ハラスメント相談窓口の設置している					○			○										○
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・ワークライフバランスを社内でも推進している ・農業という変化のある業種に対応していくために、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている									○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・現在は外国人の雇用はないが、将来を見据え、外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備を行う				○				○		○								
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・社員向けの安全作業手順マニュアルの作成や労働安全衛生講習会の実施、			○					○										
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルスに関する方針と計画の策定 ・メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するための研修の実施 ・メンタルヘルスに対応した休職規程等の整備			○															
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・多様な人材が活躍できる社内制度を設けている ・多様な人材がプロジェクトの中心・主体となった活動や研修を積極的に行っている ・障がいの種類や程度に応じた安全管理や安全確保のための施設等の整備、職場環境の改善を行っている					○			○		○								
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・都道府県協会けんぽ、健保連に「健康企業宣言」を行っている			○					○										
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・職務や役割に応じた研修を推奨している ・従業員のスキルアップや学び直しの機会を提供している				○				○	○									
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・パートタイム労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている								○		○								
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物が出ないような農法、加工法を選択している										○	○			○				



31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・インクルーシブ・トランスフォーメーション (IX) 認証制度の開発 ・インクルーシブ・コミュニケーター (IC) 研修の開発	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・地域との対話に基づく、事業の地域への影響の把握																
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・地域の防災活動への参画 ・地域の次世代を担う人材（学生・生徒等）の実習・体験の受け入れ																
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・地域の原材料の優先的利用																
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・社内で法令遵守の重要性を全社員に向けて発信している ・コンプライアンス研修の実施																
36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営理念を明文化している ・経営理念、目標が掲示されている																
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・コンプライアンス規定を策定し、法令遵守の方針、手順などの体制が整備されている																
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・担当役員の任命、現場管理責任者の任命																
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・リスクマネジメント規定を作成し、所内に浸透させている																
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	・事業自体がCSRの取り組みになっている																
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握 ・インクルーシブ・トランスフォーメーションのラボ (IXラボ) を設置し、企業、学者等多様な構成メンバーを招き、定期的に対話を行っている																
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・定期的な訓練の実施																
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済																	

【記載留意事項】

- ・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

